

# 国語科学習指導案

第4学年

【単元】きょうみをもったことをしようかいしよう～生き物Q&A～（『ウナギのなぞを追って』光村図書4年下）

考察	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
育成を目指す資質能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>様子や行動を表す語句の量を増し、文章の中で使い、語彙を豊かにすることについての知識及び技能（(1)オ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する能力（C(1)ウ）</li> <li>文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ能力（C(1)オ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉がもつよさに気付くとともに、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度</li> </ul>
児童の実態	<ul style="list-style-type: none"> <li>文学的な文章において、場面の様子や登場人物の行動を表す語句を捉えることができる。</li> <li>説明的な文章において、事柄の様子や筆者の行動を表す語句を捉える経験が不十分である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章全体を通して、話の内容や筆者の考えを伝える為に必要な、中心となる語や文を見付け、要約することができる。</li> <li>自分の興味のあるところに合わせて、文章を要約したり、書かれていることに対して、自分の感想や考えをもったりする経験は不十分である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の興味のある内容を取り上げている説明的な文章を、進んで読むことができる。</li> <li>説明的な文章を読んで、書かれていることの大体や筆者の考えに対する、自分の感想や考えを伝え合うことのよさを実感する経験が不十分である。</li> </ul>
価値	<ul style="list-style-type: none"> <li>『ウナギのなぞを追って』は、長期にわたる、ウナギの産卵場所を探る調査について書かれた説明的な文章である。この文章を読んで、興味をもったところを、紹介文「生き物Q&amp;A」としてまとめる活動は、生き物の秘密について、自分が興味をもったことについて要約し、感想や考えと合わせて、リーフレットを作成する活動である。この活動を設定することにより、子どもは、『ウナギのなぞを追って』の文章で行う要約の仕方を手がかりに、自分が興味をもったことに合った、中心となる語や文を見付けて文章を要約しようとする意識が生まれる。また、その事柄について紹介文にまとめることで、書かれていることに対する自分の感想や考えを書くきっかけとなる。自分で紹介する内容を決定して学習を進めることで、繰り返しテキストを読んだり、友達と考えを伝え合ったりすることができる。</li> <li>「あざやかなぐんじょう色の海」「白い船体を青くそめてしまいそうです」等の様子を表す語句や「照らし合わせました」等の行動を表す語句が多く使われているため、話の大体が捉えやすい。話の大体が捉えやすいと、一つ一つの叙述に着目して文章を読もうとする意識が生まれる。そのため、文章を読みながら語彙を豊かにすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「中」のまとまりである4段落から12段落は、産卵場所を探すための様々な調査について、年代を追って書かれている。子どもは文章を読み、興味をもったことを設定することができる。要約の目的が意識しやすいので、中心となる語や文を見付ける際の手がかりとなり得る。そのため、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する能力を高めることができ、自分の考えや感想をもつ能力を育むことへもつながる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>この説明文で取り上げられているウナギは身近な生き物であり、日常の疑問に目を向けるきっかけとなりやすい。『ウナギのなぞを追って』において、興味をもったことについて要約した子どもは、他の生き物の秘密についても紹介したいという意識が生まれる。そのため、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を育むことができる。</li> </ul>
見方・考え方	<p>様子や行動を表す語句に着目しながら、自分が興味をもったことと中心となる語や文や中心となる語と語や文と文との関係を捉えたり問い直したりして、文章を要約すること。</p>		
今後の学習	<p>5年「文章の要旨をとらえ、自分の考えを発表しよう（『見立てる』光村図書5年上）」において、事実と感想や意見との関係を、叙述を基に押さえ、文章の構成を捉え、要旨を把握し、自分の考えを伝える学習へと発展していく。</p>		

## 指導と評価の計画

目標	事実と意見との関係を捉えて読むことを通して、自分が興味をもったところを中心に文章を要約することができる		
言語活動	文章を読んで、興味をもったところを、紹介文「生き物Q&A」としてまとめる活動		
評価規準	(①知・技) 様子や行動を表す語句の量を増し、文章の中で使い、語彙を豊かにしている。(C(1)オ) (②思・判・表) 「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約している。(C(1)ウ) 「読むこと」において、文章を読んで、理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。(C(1)オ) (③主体的態度) 進んで、中心となる語や文に着目して文章を要約し、見通しをもって、「生き物Q&A」にまとめようとしている。		
過程	時間	学習活動	指導上の留意点
つかむ	事前	○生き物に関わる本を読み、自分が興味をもったことを決める。	
	1	○自分が興味をもったことについて、試しの紹介文を書き、学習課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           学習課題            自分が興味をもったことに関する大事な言葉や文を見付けて要約し、「生き物Q&amp;A」として紹介しよう         </div>	○自分が興味をもったことに関する、中心となる語や文を見付けて文章を要約するという課題意識がもてるよう、紹介文「生き物Q&A」のモデルを提示する。
	1	○『ウナギのなぞを追って』を読み、初発の感想を交流する。	○目的意識をもって文章を読むことができるよう、感想を書く観点「興味をもったこと」を提示する。
ふかめる	1	○文章を内容のまとまりごとに整理する。	○文章の内容を捉えられるよう、調査結果や考察を分類することができるシートを用意する。
	1	○文章の構成を基に、自分が興味をもったことに合わせて、中心となる語や文を見付ける。(本時)	○自分が興味のもったことに関わる、中心となる語や文に着目して文章を読むことができるよう、同じ観点の友達とグループを編制し、話し合う機会を設ける。
	1	○前時に見付けた中心となる語や文を用いて、自分が興味をもったことについての要約文を書いて、感想を交流する。	○内容のまとまりや文章のつながりを意識して要約することができるよう、要約の観点(「内容のまとまり」「文と文のつながり」等)を提示する。
ふりかえる	2	○自分が決めた本について、興味をもったことを中心に要約をし、紹介文「生き物Q&A」にまとめる。	○自分が紹介したい生き物の秘密が同じ友達とグループを編制し、興味をもった理由や考えたこと等の感想を聴き合う機会を設定する。
	1	○完成した紹介文「生き物Q&A」を読み合い、感想を交流するとともに単元の振り返りをする。	○友達の書いた紹介文の構成や内容についての感想をもてるよう、感想の観点(「構成のよさ」「紹介文の分かりやすさ」等)を提示する。

評価項目<評価方法(観点)>※太字は「記録に残す評価」

◇自分が興味のあることについて、自分なりの方法で紹介文を書いている。  
 <ロイロノート③>

◇本文を読んで、興味をもったことを中心に感想を書いている。  
 <ノート③>

◇様子や行動を表す言葉に着目しながら、調査結果と考察を分類し、文章の内容を整理している。  
 <学習プリント①>

◇文章の構成を基に、自分が興味をもったことを紹介するための中心となる語や文を見付けている。  
 <ロイロノート②>

◇自分が興味をもったことに合わせて、中心となる語や文に着目し、要約している。  
 <ロイロノート②>

◇要約したことに対する自分の感想や考えを紹介文「生き物Q&A」に書き表している。  
 <ロイロノート②>

◇構成や要約のよさに触れて、友達の紹介文についての感想を発言したり記述したりしている。  
 <発言・ノート③>

## 本時の学習（4／8時間目）

ねらい 文章の構成と自分が興味をもったこととの関係について聴き合うことを通して、中心となる語や文（以下、大事な言葉や文）を見付けることができる。

評価項目 文章の構成を基に、自分が興味をもったことを紹介するための中心となる語や文を見付けている。

（ロイロノート②）

学習活動と子どもの意識	指導上の留意点
<p><b>1 本時のめあてをつかむ。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・試しの紹介文では、どこを要約すればよいか分からなかったな。大事な言葉や文を見付けて要約すれば、「生き物 Q&amp;A」が作れそうだな。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前の学習では、要約をする前に、文章の中の大事な言葉や文を見つけたな。「より小さなレプトセファルスを探す研究」について文章を要約するために必要な、大事な言葉や文どれだろう。（課題意識）</li> </ul> </div> <p>めあて：自分の興味をもったことについての大事な言葉や文を見付けよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分が興味をもったことについて、文章を要約し、紹介文に表すための不十分さに気付けるよう、試しの紹介文を見直し、「生き物 Q&amp;A」を作成するために必要な力を問いかける。</li> <li>○大事な言葉や文を見付けてから文章を要約するという、要約の手順に気付けるよう、今までの学習で活用できそうなことについて問いかける。</li> </ul>
<p><b>2 文章を読んで、大事な言葉や文を見付ける。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『世界にはこる和紙』では、話の内容を伝えるために要約をしたな『ウナギのなぞを追って』では、自分が興味をもったことについて要約をするから、全部の文章を要約しなくてよさそうだな。</li> <li>・「より小さなレプトセファルスを探す研究」について紹介したいから、④段落から⑦段落の中から大事な語や文を見付ければよさそうだな。</li> <li>・レプトセファルスを探す研究について紹介するから、まずはセプトセファルスについて説明した文は大事だと思うな。「レプトセファルスは、とうめいで～」の文章を丸で囲んでおこう。他にはあるかな。</li> <li>・ペアの友達の段落カードと比べてみよう。ペアの友達は、レプトセファルスについて書かれている文章に印を付けていなかったな。</li> <li>・ペアの友達は、より小さなレプトセファルスを探す研究について紹介する文章だから、形や特徴よりも、発見された年とそのときの大きさについての言葉や文章が大事だと言っていたよ。もう一度読んでみよう。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が見付けた言葉や文は、興味をもったことと合っていたよ。大事な言葉や文を見付けるためには、自分が興味をもったことに合った言葉や文を見付けことが大切だな。（課題を解決した意識）</li> </ul> </div> <p><b>3 本時の学習の振り返りをする。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・段落で書かれていることを意識して、自分が興味をもったことに合った、大事な言葉や文を見付けることができたよ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分が興味をもったことを基に、文章の構成に着目する見当が付けられるよう、『世界にはこる和紙』と『ウナギのなぞを追って』とを比較し、それぞれで要約する方法について問いかける。</li> <li>○文章の構成を意識できるよう、前時の文章の構成についてまとめたシートを提示し、自分の要約文のために必要な段落について問いかける。</li> <li>○自分が興味をもったことについての大事な言葉や文を見付けられるよう、段落カードを「ロイロノート」上に用意し、大事だと思う言葉や文を丸で囲うよう促す。</li> <li>○自分が興味をもったことに合わせた、大事な言葉や文の妥当性を確認できるよう、同じ観点の友達とグループを編制しておき、自分や友達の見付けた、大事な言葉や文の確かさについて問いかける。</li> <li>○自他が見付けた、大事な言葉や文についての考えを聴き合うことができるよう、印を付けた大事な言葉や文についての根拠を加えて説明しているペアを称賛する。</li> <li>○自他の見付けた、大事な言葉や文が、自分が興味をもったことの内容と合っていることを確かめられるよう、自分が興味をもったことを意識しながら、印を付けた文章を音読するよう促す。</li> <li>○学習の達成感を実感し、次時への学習への見通しをもてるよう、「できたこと」「この時間に意識したこと」の視点を基に、ノートに本時で学習したことの振り返りをするよう促す。</li> </ul>